

科目・レベル	カリキュラム・テキスト・ポイント	レベルチェック
英語 6レベル設定 ① α ② α α 1 ③ α 1 ④ α 2 ⑤ α 2 α 3 ⑥ α 3	◆【読解・リスニング・作文・文法】総合演習 全4日間 ◆難関大学を目指されている方を対象に、東京大学の過去問を通して英文構造を研究し、英語の醍醐味に触れていきます。 ◆演習授業【授業内で答案作成、その場で添削・解説】については、授業時に演習プリントを配付します。 ◆全クラス共通テキスト冊子（Day2、Day4の宿題）は、授業時に配付します。 ◆演習プリント、テキスト冊子の長文の一部はGSL（音声教材）に対応しています。 ◆α α 1：αとα 1との合同クラスです。 ◆α 2 α 3：α 2とα 3との合同クラスです。	44点以上→αレベル 39点以上→α 1レベル 34点以上→α 2レベル 29点以上→α 3レベル

【特別講座】 新入生のための英文法講座『EGGS』（エッグズ）【4日間×2時間】

◆内部生（通常授業英語受講者）の方は受講の必要はありません。英文法に不安を感じている方を対象に英文法の土台を学習します。

1日目：文とその変形

2日目：文の要素と品詞

3日目：文が複雑になる仕組み①

4日目：文が複雑になる仕組み②

◆テキストは授業時に配付します。

◆1日目～4日目まで順番を変えずに受講してください。

◆まずレベルチェックをしてください（本科レベルチェックP18～、EGGSレベルチェックP21～）。30点未満の場合、【特別講座EGGS】をお勧めします。

『EGGS：エッグズ』：English Grammar Green Session for newcomers

egg：「卵」→「成長の始まり」「無限の可能性」

green：「成長する」が原義→「青々と実る」

newcomer：「新入生」「これから台頭する者」

⇒これから英語の「カラ」を破って行こうとする皆さんを力強くサポートする講座です。

◎春期講習EGGS受講後は、入室・科目追加テスト（自宅受験または会場受験3/31・4/1）を受験してください。

EGGS受講者は通常授業クラス（α～α 3）の他、EGGS Advancedクラスの判定を行います。

◎EGGS Advancedクラスについて

・対象：春期講習EGGS受講者の方でテスト（自宅受験または会場受験3/31・4/1）にて一定基準に達している方

・期間：4月度・5月度【4/9（水）～6/3（火）】全7回

*6回目の授業内で実施するテストにより、6月度【6/4（水）～】からの通常授業クラスを決定します。

全7回の内、前半は文法項目を確認しながら、英語の土台を盤石なものに上げていきます。

後半では英語を語順のまますばやく解釈できるよう「読解の基礎」を指導していきます。

*EGGS Advanced受講者は通常授業の受講資格が得られます。ただし、出席状況、学習の取り組み方（宿題・復習）の状況により、通常授業クラスの受講をお断りする場合がございます。

【特別講座】 音読ワークアウト講座（全2日間）

◆授業内演習形式です。授業内で実際に「音読」の練習をし、「音読」の楽しさ、「音読」の効果を感じてください。

・英文を頭から1回読んだだけで理解できる力につながります。

・日本語に置き換えることなく英文の意味を英語のまま捉えられるようになり、より速く多くの英文を読むことができる力につながります。

・「口」と「耳」も使っているので、文法・語法・語彙が記憶に定着しやすくなります。

◆ハイレベルですが、どなたでも受講できます。 ◆演習プリントを授業時に配付します。

◆2024-25高1生冬期講習「音読ワークアウト講座」とは教材が異なり、継続受講可能です。

【特別講座】 目からウロコの英文法講座 1日完結講座（2時間）

◆「文法」とは正確で効率的なコミュニケーションを行うために編み出された知恵と工夫の集大成で、光の当て方次第でいろいろな顔を見せてくれます。この講座ではさまざまな文法事項に「なぜそうなのか」「どう理解できるのか」というグノーブル流の光を当てていき、皆さんが知らなかった文法の姿をお見せします。

・文法の奥深さや面白さに触れることができ、知識が整理できます。

・どなたでも受講できます。演習プリントを授業時に配付します。

*一般生、元内部生の方・内部生で科目追加受講される方は、巻末のレベルチェックで適正レベルを確認してください。

科目・レベル	カリキュラム・テキスト・ポイント	レベルチェック
数学 4レベル設定 ① α ② $\alpha 1$ ③ $\alpha 1 \alpha 2$ ④ $\alpha 2$ *テキスト： 授業時配付	<p>◆春期講習では、文系・理系共通で「整数」「図形と方程式」の2つの単元の演習を通して、次の事柄を確認します。また、俯瞰した視野で、戦略的に問いを解く楽しさを伝えます。</p> <p>全4日間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元の核となる知識が定着しているかどうか。 ・その知識を正しく使いこなすことができるかどうか。 <p>1日目・2日目：整数 3日目・4日目：座標平面上の図形</p> <p>◎ I A II B (数列) C (ベクトル) の全範囲が既習であることを前提に、4月より【L系】 I A II BC 演習、【S系】 III C 導入に分かれて学習をすすめていきます。</p> <p>◆ $\alpha 1 \alpha 2$: $\alpha 1$ と $\alpha 2$ との合同クラスです。</p>	レベルチェック 80点以上→ α レベル 50点以上→ $\alpha 1$ レベル 20点以上→ $\alpha 2$ レベル
特別講座 『複素数平面』 *テキスト： 授業時配付	<p>◆『複素数平面【数C】』は複素数を持つ特有の計算法を習得し、かつ図形的な考察が必要となる、代数と幾何が融合した分野になります。総合的な数学の力を問えるため、難関大学では出題頻度が高いです。全4日間</p> <p>◆未習の方を対象に、入試を見据えて、基本事項の導入から始めます。</p> <p>◆4日間の講座です。振替をする場合、1日目～4日目まで順番を変えずに受講してください。</p> <p>◆レベルチェックはありません。 ◆共通テストで選択できるので、文系の方の受講も可能です。</p> <p>◆高1数学H系の通常授業を受講していた方で、高2数学【S系】の通常授業を受講予定の方は、必ずご受講ください。</p> <p>◆高2数学【S系】の通常授業への入室を検討されている方で、『複素数平面【数C】』が未習の方は、必ずご受講ください。ただし、『平面ベクトル【数C】』を学習済みであることを前提とします。</p> <p>◆3学期に高1数学α系の通常授業を受講していた方は受講の必要はありません(高1数学α系3学期『複素数平面【数C】』と同じ授業内容となります)。</p>	
古文 全クラス： 共通レベル *4日間で重要な 古文文法を総 ざらいします。 *テキスト： 授業時配付	<p>◆【古文の苦手意識をなくしたい方、文法知識を使える有機的知識に磨き上げたい方：全4日間】 文法学習を中心に単語学習、歴史的な背景にも触れて、今後どのように学んでいけばよいかを解説していく授業です。この講座を出発点に、通常授業を受講すれば、一年間で十分に難関大学受験問題に対応できる力をつけられます。</p> <p>1日目：概論 古文を学ぶとはどういうことか 2日目：用言 活用表は何のためにどこを覚えるのか</p> <p>3日目：助詞・助動詞 文法学習の最重要項目 識別と訳のカンドコロ</p> <p>4日目：助動詞・敬語 SVOですっきり理解</p> <p>◆全クラスとも高1生・高2生の合同クラスです。 ◆レベルチェックはありません。どなたでも受講できます。</p> <p>◆通常授業への入室希望の方は、必ず受講するようにしてください。4月から早速、読解演習が始まります。</p> <p>◆春期講習で使用したテキストは通常授業で毎回使用します。</p>	
現代文 全クラス： 共通レベル *テキスト： 授業時配付	<p>◆大学入試現代文の「解く技術」を体系的・網羅的に解説します。全4日間 大学入試現代文は「①次の文章を読んで」「②あとの問いに答えなさい」と指示されます。つまり①=筆者の主張を読み取る力と②=出題意図に沿って答案を作る力が問われているのです。①②をしっかりと自分のものにするためには、年間の通常授業で継続的に演習し、添削を受ける必要がありますが、②の技術を早い時期に知っておくことで、そもそもの文章の読み方が変わってきます。この機会に②を習得し、「何となく解く」を卒業しましょう。 ◆レベルチェックはありません。</p> <p>◆通常授業への入室希望の方は、極力受講するようにしてください。</p> <p>1日目・2日目：記述問題の基礎、応用(東京大の記述、一橋大の要約)</p> <p>3日目・4日目：選択問題(センター試験の小説・評論を用いて共通テスト選択式の解き方を学ぶ)</p>	

科目・レベル	カリキュラム・テキスト・ポイント	レベルチェック
物理 全クラス： 共通レベル *テキスト： 授業時配付	<p>◆【臍に落ちないことを丸覚えしたくない方、根拠・経緯を大事にしたい方】全4日間</p> <p>Gnoble物理では、天下りに知識・法則を与え、それらを使う練習をする授業はしません。登場する法則が発見される経緯や、様々な物理量がどうしても必要なかということを中心に授業が進みます。この授業には皆さんの積極的な参加と好奇心がどうしても必要です。自ら身を乗り出して主体的に学びたい、その要望にGnoble物理は応えます。春期講習では、「物理が誕生したいきさつ」を紹介します。</p> <p>◆4月開講のν（ニュー）、夏期開講のα、2レベルあります。</p> <p>どちらのレベルをご希望される方でも、ぜひ春期講習を受講して、Gnobleの物理を体感してください！</p> <p>◆最終日の授業の後に到達度確認テスト（30分）を行います。</p>	
化学 全クラス： 共通レベル *テキスト： 授業時配付	<p>◆化学を好きになろう！全4日間</p> <p>◆多彩な物質の世界と、その物質の変化を扱うのが化学です。身近な現象を探りあげ、日々の暮らしのなかの物質を探りながら、化学の基本的なしくみについて考えていきましょう。春期講習では、原子と元素、原子の結合について学習します。</p> <p>1日目 ドルトンの原子説 2日目 メンデレーエフの周期表 3日目 イオン結合 4日目 金属結合</p> <p>◆授業の形式は講義を中心としています。そのなかで、化学実験の提示と実演を行うとともに、基礎的な計算問題などの演習も行います。 ◆レベルチェックはありません。</p>	
生物α系 全クラス： 共通レベル *テキスト： 授業時配付	<p>◆基本から楽しく学び生物を得意科目に！全4日間 ◆全クラスとも高1・高2生の合同クラスです。</p> <p>◆高校生物の全分野を一年間で学ぶ、講義形式の授業です。生物の楽しさ、面白さを感じながら、生物学の基本的な知識や教養＝知の力を身につけていきます。</p> <p>◆春期講習のテーマは“生態系”です。現在の地球上に暮らしているすべての生物たちと、それらを取り巻く環境をまとめて生態系といいます。基本から学習を始め、写真やスライドなどをまじえて多くの例を紹介しながら理解を深めていきます。</p> <p>1日目：バイオーム 2日目：競争 3日目：生態系のしくみ 4日目：生態系の保全</p> <p>◆レベルチェックはありません。</p>	
生物演習 全クラス： 共通レベル *テキスト： 授業時配付	<p>◆一歩先を行く高2生のための生物演習講座 全2日間</p> <p>1日目 細胞の構造とその働き 2日目 遺伝子の構造と発現</p> <p>◆生物α系をすでに受講された方、学校等で生物を学び始めており得点力アップを目指す方を対象とします。標準レベルの入試問題を探りあげて、知識とともに基本的な論述力・考察力を身につけていく演習形式の講座です。</p> <p>◆高校生物の全分野を一年間で学びます。春期講習から5月度第4週まで“生物基礎”、6月度第1週より“生物”分野を学習します。</p>	<p>15問以上正解→生物演習</p> <p>*正解15問未満の方は、生物α系をお勧めします。</p>
<p>化学グランプリ対策講座 1日間（4時間） 別紙案内もご覧ください。◆新中3～新高2生対象の無学年制</p> <p>◆大会概要と魅力を紹介したのち、一次選考の過去問演習と解説を行います。出題される基礎化学、無機化学、有機化学、物理化学の四分野をすべて扱います。</p> <p>◆担当する講師は受賞経験者です。 ◆教材は授業時に配付します。 *昨年と異なる問題を探りあげます。</p>		
<p>日本生物学オリンピック対策講座 全2日間 別紙案内もご覧ください。◆新中3～新高2生対象の無学年制</p> <p>◆大会概要と魅力を紹介したのち、予選の過去問演習と解説を行います。出題分野（細胞生物学、植物解剖学・生理学、生態学、動物解剖学・生理学、行動学、遺伝学、進化学、生物系統学）のなかから厳選した分野を扱います。</p> <p>◆担当する講師は受賞経験者です。 ◆教材は授業時に配付します。 *昨年と異なる問題を探りあげます。</p>		

*一般生、元内部生の方・内部生で科目追加受講される方は、巻末のレベルチェックで適正レベルを確認してください。